



2024年度 工学院大学新聞会
委員長 近江 優人

1. 方針

工学院大学新聞会は、工学院大学唯一の学生メディアとして、「学生による学生のためのメディア」をモットーに掲げ、学生目線で工学院大学を外部に紹介できるように今後も活動を行う。それにより多くの方々から興味関心をいただきたいおり、今後も学内、学外を問わず多くの方々に工学院大学の魅力を知っていただけるように活動していくよう努力していく。

2. 目的

「学生による学生のためのメディア」をモットーに掲げ、学生目線で工学院大学を外部に紹介する。

3. 活動計画

a) ウェブニュースサイト Kogakuin Times

新聞会で運営を行っている Kogakuin Times にて、月に一回記事を執筆する。内容は主に学内の行事や学生団体を取材することで、工学院大学や学生団体の知名度向上に繋げる。

b) 工学院大学公式 note

2022年度から工学院大学広報課とコラボし、工学院大学公式 note にイベントや課外活動を取材した記事を掲載している。工学院大学公式 note に掲載することで、より多くの学外の人に取材した学生団体や新聞会の活動を知ってもらえる機会となる。さらに、このような課外活動に興味を持つてもらうために、わかりやすく読みやすい記事の執筆を行う。

c) 学園祭の取材と生放送の運営

5月のプレ八王子祭では、ステージ企画やゲームイベントの取材、模擬店の食レポートを行う。加えて、歩け歩け大会に実際に参加し、動画を制作する。また、9月の八王子祭及び11月の新宿祭を取材し、記事や動画の制作を行う。これらの活動により、学外の人や受験生が工学院大学に興味を持ってもらえるような内容にする。八王子祭では、直接来られない方向けに八祭 TV やステージ企画などの生放送を行う。加えて依頼があった学生団体の CM を制作し、生放送内で番組の合間に放送する。新宿祭ではステージ企画にて、視点が異なる複数台のカメラを用いて生放送を行う。

d) マネジメント研修会

学生支援課、学生自治会常任委員会と共にマネジメント研修会の企画・運営を行う。様々な団体とのグループディスカッションや先輩学生からの話を聞き、学生団体に所属する学生がマネジメントについて理解し、学ぶ機会を提供する。またマネジメント研修会のオープニングとして動画の製作を行う。

e) 新歓動画の撮影

春の新入生歓迎期間に向けて、課外活動の魅力や活動内容を発信する動画を制作する。委員会、体育会系部活、文化会系部活、学生プロジェクトより 1 団体ずつ動画を制作し、制作した動画は、新入生のオリエンテーションの場で公開され、課外活動への参加を促進する。

f) 八王子学生 CM コンテストへの作品の応募

2月に開催される八王子学生 CM コンテストに作品を応募し、最優秀賞を目指して八王子の魅力をまとめた動画の制作を行い、本会の存在を多くの人に認知してもらう。

g) その他動画の制作

学内でのイベント、お役立ち情報などを撮影し番組を制作する。学内生はもちろん、学外にも有益な工学院大学の情報や魅力を発信する。発信媒体は各種 SNS (YouTube を含む) を用いる。

h) 他団体からの依頼について

近年では、数多くの団体から広報活動を中心に取材、記事の執筆、写真撮影、動画の撮影や制作の依頼をいただいてきた。引き続きほかの団体の広報に協力できるように活動を行っていく。